

JMRC 地区通信

JMRC各地区から名物イベント情報や規則改正、告知などのお知らせを発信する地域の伝言板ページです

JMRC 関東

JMRC関東主催の 応急手当実務講習会

JMRC関東ラリー部会は、毎年実施している「応急手当実務講習会」を今年も2月21日(日)に行います。

この講習会は、モータースポーツ・ライフセービング機構(L・S・O)による、モータースポーツ会場や交通事故の現場での、急病などの際の応急手当を習得するためのものです。モータースポーツではどれだけ安全に気を配っていても、様々なアクシデントに見舞われてしまうことがあります。そんな時に最も早く傷病者のもとにたどり着けるのは、選手自身であり、オフィシャルであり、観戦している観客であることもあります。

どのような状況でも冷静に状態を確認し、適切な処置を施すことができる



ようになることで、余裕を持ってモータースポーツを楽しむこともできるようになるでしょう。

講習はけがなどに見舞われた際の当初の観察と接触から始まり、気道確保や心肺蘇生、AEDの使い方、止血やケガの応急手当、負傷者の固定と搬送などをみっちり1日かけて学びます。講習を終えた方は、「LSO・L.S.F.A. FIRST AIDER WITH CPR/AED認定」(2年間有効)の認定と登録手続きも行えます。

会場は東京タワー近くの機械振興会館、参加費用は1080円(昼食含まず)です。参加のお問い合わせはJMRC関東事務局(03・5442・7660)まで。多くのモータースポーツ関係者の方にご参加をお待ちしております。

また、2月27日(土)には、JMRC関東代表者会議が開催されます。この会議では、平成27年度の決算報告や監査報告、各支部・部会決算報告、平成28年度役員紹介や予算、スポーツ安全保険・見舞金制度について、などの議案を取り上げます。また代表者会議後には引き続き、別部屋で交流会も開催します。会場は機械振興会館6階67会議室。時間は代表者会議が午後1時～3時、交流会が午後3時10分～5時です。「多忙な時期とは思いますが、万障お繰り合わせのうえ、ぜひご出席いただきますようお願いいたします。」

<http://www.kanto-rally.jmrc.jp>

JMRC 東北

2016年通常総会は 2月7日に開催予定

新年明けましておめでとうございます。会員各位におかれましては良き年を迎えられたことと思います。

昨年は会員各位並びに関係各位のご尽力により、すべての大会および行事を滞りなく終えることができました。また昨年12月に開催したJAF東北モータースポーツ年間表彰式も大いに盛り上がり無事終了致しました。あらためて御礼申し上げます。

さて、毎年恒例のJMRC東北通常総会を開催いたしたく、ご案内申し上げます。

日時：2月7日(日) 13時から
会場は宮城県大崎市の大崎生涯学習センター(パレットおおさき) 視聴覚室です。2015年の活動報告、専門部会ごとの活動報告、会計報告ならびに2016年の活動計画と予算案を中心に審議する予定です。

会員各位におかれましては、「多忙中のところ誠に恐縮ではございますが、万障お繰り合わせのうえ、ご出席賜りますようお願い申し上げます。」

JMRC 中部

シーズンオフの風物詩 2016年度MS・day開催

1月9日(土)から10日(日)の2日間、鈴鹿サーキットにおいて、「2016MSday」が開催されました。1月9日は、2015中部表彰式と懇親会が行われ、選手の皆様が昨年の互いの健闘を振り返り、今シーズンに向けての決意を新たにしています。

懇親会の後は、皆仲の良いグループで2次会へと夜の鈴鹿の街に消えて行きました。

翌1月10日は、鈴鹿サーキット西コースで走行会が行われました。毎年こ

の走行会を楽しみにしているメンバーは多く、ジムカーナやダートラでは体験できない高速走行を快晴のもと満喫されていました。格安のファミリー走行も好評でした。

雪の心配が少ない中部では、1月31日のJAF中部ジムカーナ選手権/東海シリーズ第1戦キヨウセイラウンドから2016年シーズンがスタートします。他地区からの挑戦も大歓迎ですので、ぜひJMRC中部のホームページでカレンダーをご確認ください。

<http://www.jmrc-chubu.jp>

<http://jmrctohoku.com>

JMRCとは？

JMRCは「JAF Motorsports Clubs Regional Conference」の略語で、ラリー、ダートトライアル、ジムカーナ、レースなどのモータースポーツを楽しむ参加者、主催者を応援するとともに、業界の発展を目指して活動を行っている組織です。北海道、東北、関東、中部、近畿、中国、四国、九州の8地区に分かれています。

まもなく創立35周年を迎えるチームが鈴鹿にあります。たびたびこの通信欄でもレポート協力していただいています「特定非営利活動法人ジャパンレスキュークラブ」です。今では、F1や国内GTでも特別な専属チームなどの存在がありますが、35年の歴史を持つチームは、数少ないと思います。今日の安全へのシステムを創設当時より積み重ねてきた結果が鈴鹿を守る守護神として存続されてきたのだと感じます。

レース運営の立場から言えば、様々なセクションによってレースは支えられ、その連携に成り立っています。どこが重要でということなく、すべてにおいて重要です。

今年も、彼らが必要とされることなく安全なレースを折るばかりでは



JMRC
近畿

鈴鹿サーキットを守る オレンジの重み

ありますが、守られているといったドライバーたちに芽生えがあるならば、このオレンジの重みを知るチームの存在があるからだと確信します。2016年も、素晴らしい運営ができますことをJMRC近畿レース部会も心がけて躍進して参ります。

ありますが、守られているといったドライバーたちに芽生えがあるならば、このオレンジの重みを知るチームの存在があるからだと確信します。2016年も、素晴らしい運営ができますことをJMRC近畿レース部会も心がけて躍進して参ります。

<http://www.jmrc-kinki.net>

PD
編集部

「JMRC通信」のPDFを無料で公開しています!

JMRC各地域から情報をご提供いただいているJMRC通信、最新号のページが、プレイドライブ公式ホームページの専用ページで、PDFにて無料閲覧していただけるようになりました。

各地域ならではの地元情報、強豪選手、クラス分けや規定改編などの情報が満載の同ページを、日頃の活動のツールとしてもぜひご活用ください。

プレイドライブの発行日である毎月1日に更新します。下のバーに明記してあるURLからアクセスを!



<http://playdrive.jp/jmrc/>

JMRC
四国

今年はジムカーナとラリーで 全日本戦を2回主催

1月11日、JMRC四国運営委員会が午前中に行われました。運営委員会は12月の議案と2016年度の活動報告の確認、人事では2015年度は原信義氏が運営委員長と四国ラリー部会長を兼任していましたが、今年度はオースターラリーが四国開催のため兼務は難しいとして、中岡和好氏を新たに部会長としました。他の部会での変更はなく、本年は新たにジムカーナも全日本を開催するため、頑張りどころが満載なので力を合わせましょうと締

めくりました。また、準備段階ですが、新たなコースを作りたいと動いています、とうれしい報告も出て、幸先の良いスタートとなりました。午後からの総会では各部会報告(会計を含む)と監査報告が行われ満場一致で採択。その後のJAF四国地方選手権表彰式と懇親会では、各選手が思い思いに今年も頑張りましょうと盛り上がりました。なお、ラリーの表彰式は2月13日に岡山県で開催予定。西日本グラベルツアーの表彰も行います。

<http://www.jmrc-shikoku.gr.jp>